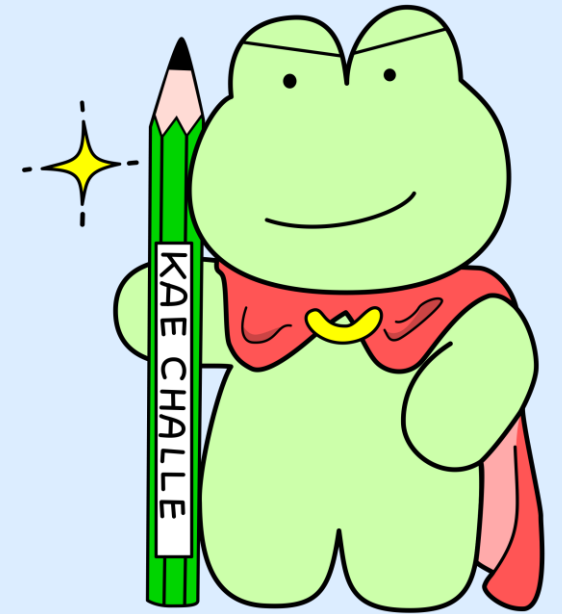


福島市職員  
ひとり1改善・1改革運動  
「かえるチャレンジ」

令和5年年間賞  
受賞一覧





年間  
かえる大賞



## 書かせない窓口（署名のみ記入）

### 〈取組内容〉

後期高齢者医療制度に関する申請書について、被保険者情報を紐づけしたexcelデータを作成して、申請書に住所・氏名などの情報を自動的に印字される仕組みとした。申請者は印字内容の確認と署名のみしていただき、記入項目を最小限とした。

### 〈効果〉

- ・ 申請者は高齢の方が多いため、記入に要する負担が減った。
- ・ 職員は記入箇所の説明などの事務負担が減った。
- ・ 窓口対応の時間が短縮され、内部で行う業務時間が増えた。

2

2  
年間  
かえる賞

# 市立幼稚園預かり保育料に係る手続きの簡素化



## 〈取組内容〉

預かり保育料の納付を規定している条例を改正し、保育の無償化に該当する保護者は保育料の支払いを要しないこととする。（※条例改正済み）

## 〈効果〉

利用者：保育料の支払い、既納の保育料還付申請が不要となる。

担当者：保育料の徴収、債権管理、還付に係る事務の軽減

# 市民検診請求事務に係る 内製システム導入



## 〈取組内容〉

市民検診の請求はこれまで取りまとめられて市に提出されていたが、インボイス制度の開始に伴い、各医療機関から市に直接請求されることとなった。事務量の増加が見込まれるため、システム内製化により新たな業務フローとして、取りまとめ・請求事務を簡素化させた。

## 〈効果〉

- ・ 検診データ取りまとめ、請求（案）作成などの一連の作業を一括で行うことで作業の漏れやデータ集計ミスが起こりにくくなった。
- ・ 人的作業が減り、作業に要する時間が削減した。

# 市議会だよりと市政だより・ 地区だよりの穴あけの廃止



## 〈取組内容〉

市政だよりや市議会だよりは、綴って保管していただくため2つの穴を開ける仕様で発注していた。経費削減を検討する中で、過去の記事はインターネットでも閲覧することができるため、令和6年度より穴あけを取りやめることとした。

## 〈効果〉

- ・穴あけにかかる経費削減につながった。

5

市民サービス  
向上部門  
優秀賞

# N o m o r e 電話連絡！ ホームページで完了のご案内



## 〈取組内容〉

長期優良住宅申請書の審査が完了した際に、申請者へ1件ずつ電話連絡していたものを市ホームページに申請者の受付番号を掲載して審査が完了したことを一目で分かるようにした。また、ホームページの更新には sikulix(シクリ)を活用して作業を自動化した。

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/jyutaku-seisaku/chokiyuryo.html>

## 〈効果〉

- ・ 電話連絡が不要となり、効率化された。
- ・ 申請者は自分の番がどのくらいになるか予見できるようになった。

# 滞納者への通知封筒 デザインの見直し



## 〈取組内容〉

税金の支払いがない方に対して文書で催告を行っているが、通知を送付しても開封されずに納付に至らないケースがあった。

至急開封が必要な重要書類であることを視覚に訴えるデザインに変更した。使用する色は変えずにデザイン変更のみのため、追加の費用もなく見直しできた。

## 〈効果〉

- ・前年同時期、同内容の通知と比較して収納率が10%程度増加した。

# 杉の葉で叶う ツバメの糞対策



## 〈取組内容〉

ツバメの巣の糞害により、床面の清掃に時間を費やしていたため、その対策としてツバメが活動する前に、既存の巣へ鳥獣に優しい異物(杉の葉を丸めたもの)を入れ、ツバメ自体を巣の中に入れない仕掛けを試みた。

## 〈効果〉

- ・令和4年度は、年間5回程度の床面清掃に加え、コンプレッサーを使用した壁面清掃を実施していたが、令和5年度は清掃が不要となった。
- ・既存の巣12個のうち、糞による床面の汚れや市民からの苦情は一切なかった。新設の巣も確認されていない。



8

年間最多  
エントリー賞

人事課



### 〈取組内容〉

市職員に児童手当を支給する事務をデジタル化 ほか11件